

平成23年度入学試験問題（推薦入試II）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻

（昼間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないように注意すること。
4. 解答時間は120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

1 IIE(国際教育研究所)が行なったアメリカの大学における留学生に関する報告*によると、アジアの他の国々からの留学生と同様、日本人留学生の数は1980年代半ばから急増し、その後10数年間に大きな変動はありませんでした。ところが、中国やインドからの留学生数が急増した結果、1994～1997年度まで第1位を占めていた日本人留学生の出身国別留学生数の順位は、2002～2007年度は第4位でした。さらに、2008～2009年度では、日本人留学生総数が前年比13.6%減の29,264人となり、第5位へと下降しました。アメリカの大学におけるこうした日本人留学生数の減少傾向についてあなたはどのように考えますか。1000字以上、1200字以内で述べなさい。

*日米教育委員会ホームページ (<http://www.fulbright.jp/study/res/index.html>,2010/08/16)

平成23年度入学試験問題（推薦入試II）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻

（昼間主コース）

出題の意図

この小論文の出題意図は、問題文を的確に理解し、分析することによって独自の視点から説得力のある意見を持ち得る能力があるのかをみる。